

市民総参加子ども育成運動

「子どもへのまなざし運動」特集号



さあ！ 大人の 出番です

～子どもへのまなざし“100%”のまちを目指して～

子どもの健やかな成長は、すべての大人の願いです。そして、子どもが健やかに成長していく過程では、多くの他者とのかわり、とりわけ大人とのかわりが重要です。佐賀市では、すべての大人が、子どもの育成に関心を持ち、かつ、主体的にかかわる社会『子どもへのまなざし“100%”のまち』の実現を目指し、市民総参加で子どもを育む市民運動として「子どもへのまなざし運動」を推進しています。



運動の理念

子どもを育むことに対する
役割と責任を自覚する

子どもの声に耳を傾け
子どもの権利を尊重する

子どもの手本となるよう
大人自身が模範を示す

「子どもへのまなざし運動」テーマソング

“まなざしアーチ”

この曲は、市の職員が作詞したものに、佐賀を拠点に活動されている音楽家の弓削田健介さんに作曲していただきました。

運動のイメージにぴったりで、一度聞いたら思わず口ずさんでしまう親しみやすい曲です。

市立図書館や市立公民館・生涯学習センター、青少年センター、まなざし運動推進室ではCDの貸し出しを行っています。ぜひ一度お聞きになってみてください。

まなざしアーチ

●作詞:のむら さとみ ●作曲:ゆげた けんすけ

行ってきますと 駆け出すきみの
背中はどうに 小さく遠く
ぼくのまなざしの届かない
曲がり角の先へ

きみの行く手を さえぎるものが
今日も明日もありませんように
ぼくの願いが 届くように
おひさまを見上げて

そうだ まなざしアーチをつくろうよ
手と手をむすんで となりの人と
校門へつづく道すじを
すきまなく埋めて

おかえりあのねの 声がほしくて
はやる心 足どりに乗せて
玄関のドア 開けてみたら
きみはもう 夢の中

今日はなにをして遊んでたの
今日はどんなふうに笑ってたの
疲れた体を 横たえて
寝顔に語りかけ

そうだ まなざしホームをつくろうよ
いつもより早く おうちへ帰ろう
ごはんの香りと 笑い声
待っているから

きみの名前を 窓越しに呼ぶ
友のもとへと 階段降りて
飛び出すきみの ひとみはほら
かがやきにあふれて

遅くなるなと 声かけながら
行き先知れずの 探検隊
見えなくなるまで 見送るよ
土曜日のひととき

そうだ まなざしタウンをつくろうよ
街行く子どもは みんな親の子
まなざしの花を街中に
咲かせてみようよ

ぼくらのやくめは
守ること かわること
きみのやくめは
すすむこと 生きること

そうだ まなざしアーチをつくろうよ
手と手をむすんで となりの人と
未来へつづく道すじを
まなざしアーチで すきまなく埋めて



「子どもへのまなざし運動」に関する問い合わせ

佐賀市教育委員会 教育総務課 子どもへのまなざし運動推進室 ☎40-7354 FAX40-7394

✉ kyoiku@city.saga.lg.jp